



Title	「文化」の解説（24）：文化と環境 はしがき
Author(s)	
Citation	言語文化共同研究プロジェクト．2024, 2023
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/97297">https://hdl.handle.net/11094/97297</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## はしがき

「〈文化〉の解説」をメインテーマとする共同研究プロジェクトは、言語文化共同プロジェクトが誕生した 2000 年に発足した。24 年目となる 2023 年度は、「文化と環境」というテーマを掲げて、本プロジェクトを遂行した。

収録した 3 本の論文の内容は、以下のとおりである。アウマン論文は、岡倉天心の思想において道教が果たした役割を、特に国際的な視点を考慮しながら考察している。鈴木論文は、トーマス・マンの長篇小説『ヨセフとその兄弟たち』と、それに影響を与えた C. G. ユングの思想を、対立するものの「総合」と「イロニー」という相異なる観点から比較している。劉論文は、「背景」と「モンタージュ」を中心に、高畑勲の作品におけるリアリティ、およびそのアニメーションの世界と現実世界の「連結」について検討している。

紙媒体での刊行が原則としてなくなって 2 年目となる。いわゆる学会誌における査読システムは文系でもすっかり定着し、学術研究の質の保証に寄与していることはもちろんであるが、その一方で、本プロジェクトのように、型にはまらずに執筆することのできる媒体もまた、とりわけ文化研究のような分野においては、自由で豊かな発想を育み、スケールの大きな成果を生み出すための貴重な場であると考えている。「〈文化〉の解説」プロジェクトを今後も粘りづよく継続していきたい。

2024 年 5 月

執筆者一同